

1) 情景の時間的経緯を読みとって、1, 2, 3, 4の数字で順序をつける。
2) 困難な場合は、それぞれのシーンをとり上げて、どんな情景かを対話。ストーリーを思い描かせる。
3) 最後にストーリーを語らせることよい。

a) 事態の推移の時間的配列 スイカ割りの経緯や観察の有無で課題への近接度が異なる。



えの じゅんばんを かんがえて、
まるに 1, 2, 3, 4 を かきましょう。
